

# 質の高い人材を採用するための 採用サイト制作のご提案



サービス説明資料



## 採用でこんなお悩みありませんか？

求める人材が  
なかなか来ない。

そもそも応募が来ない。

応募者との間に  
ミスマッチングがある。

無料の就職支援サイトだけしか  
利用していない。

同業他社とどのように  
差別化を測れば良いか  
わからない。

入社してもすぐ辞めてしまう。

忙しくて採用サイトを  
制作していない。



アイデアシーディーの採用サイト制作サービスで解決いたします!!

# 今や採用サイトは求職者がエントリーするか否かの最も重要な判断材料

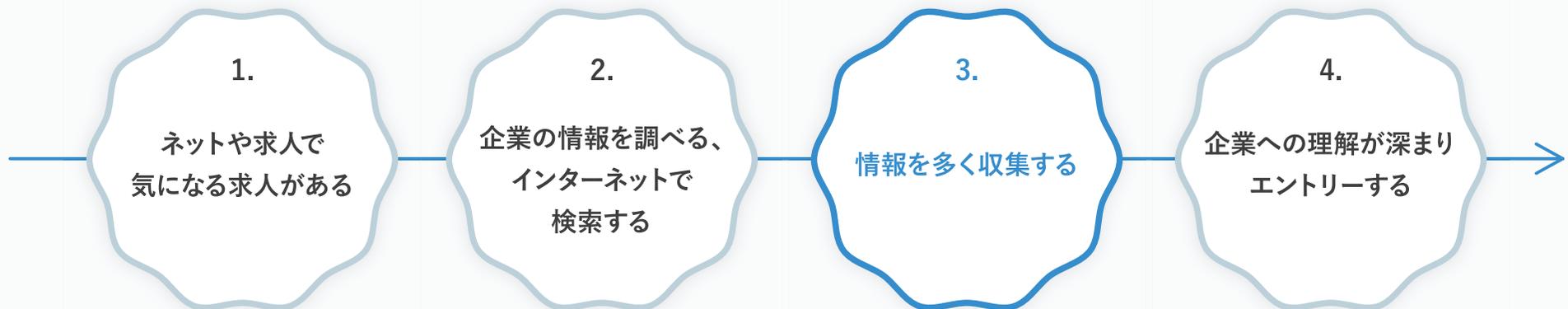
採用サイトとは、コーポレートサイトとは別に、企業が採用活動に力を入れるためにつくる特化型のWebサイトです。

デザインやサイト構成なども採用に特化して制作し、求職者が必要とするコンテンツのみで構成します。

募集要項だけでなく、事業内容や会社の将来性、環境・制度、社員インタビュー、イベント情報、エントリーやお問い合わせページを設置している企業が多く、写真や動画を添えて求職者が知りたい情報をわかりやすくまとめています。

求人誌、求人ポータルサイトやSNSなど、あらゆる媒体を通して集まった求職者は、応募先の企業について可能な限りの情報を収集しようとインターネットで検索し、最終的に採用サイトへ訪れます。求職者がエントリーするか否かを定めるための重要な判断材料としています。

## \重要POINT/



この部分を「重要POINT」を軽視していたり、放置していませんか？

## コーポレートサイトがあるから採用サイトは必要ない？

答えは「NO!」です。



自社の情報  
どれだけ公開できていますか？

コーポレートサイト（企業のホームページ）は、企業情報、自社の商品説明、代表メッセージ、会社の歴史、資料ダウンロード、お問い合わせなどのページの設置が一般的であり、顧客やステークホルダーが閲覧する目的で作成されています。

そのため、求人情報をコーポレートサイト内の1ページにコンパクトにまとめても、求職者が欲しい情報（会社の将来性、環境・制度、社員インタビュー、イベント情報など）がない場合が多く、エントリーや応募に繋がりません。

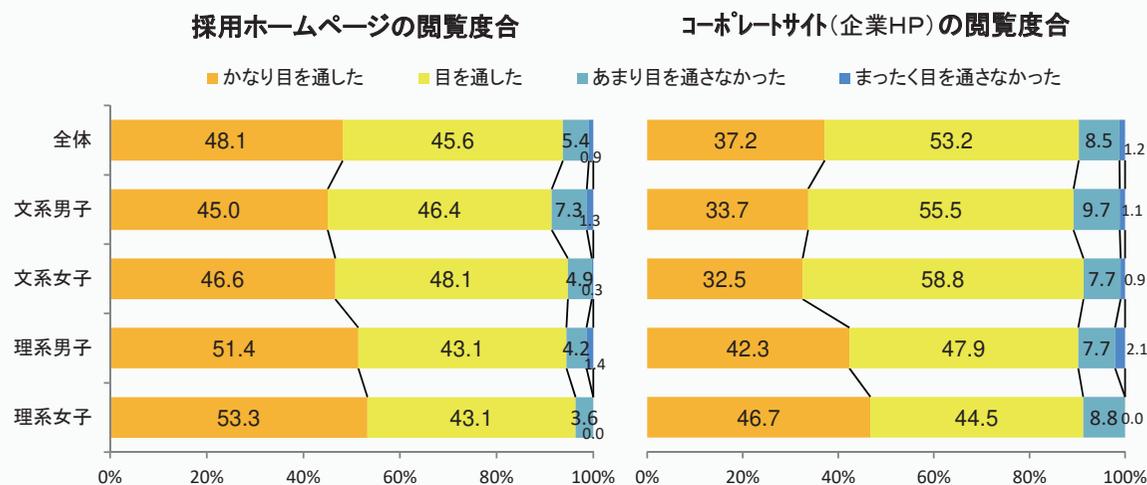
顧客・ユーザーが閲覧したい情報と、求職者が必要とする情報は=（イコール）ではない

## 採用サイトって必要なの？

### 求職者の9割が「採用サイト」を閲覧しているという報告がでている！

就職活動中に、企業の採用サイトをどの程度閲覧したかを尋ねてみたところ「かなり目を通した」が半数近くに上ります(48.1%)。「目を通した」(45.6%)と合わせると9割を超え(計93.7%)、ここからも採用サイトが企業研究に欠かせないツールであることが見て取れます。

併せて、企業のコーポレートサイトの閲覧状況も尋ねてみると「かなり目を通した」「目を通した」を合計すると90.4%。「かなり目を通した」の割合は採用サイトより約10ポイント低いものの、採用サイトだけでなく、コーポレートサイトも活用していることが読み取れます。特に理系学生において閲覧頻度が高いことがわかります。



出典 | 株式会社ディスコ・キャリアタスリサーチ: [https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2019/08/201908\\_homepagechosa.pdf](https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2019/08/201908_homepagechosa.pdf)



## 採用サイトの重要性・必要性とは？

### 1. 採用情報を掲載できる

求職者にとって採用情報は、エントリーするかどうかを決めるための最も重要な判断材料です。さまざまな企業があるなかで、採用基準を満たしているかどうか、初任給はいくらなのか、休日はどれくらいあるのかなどを確認できなければ応募に至ることはありません。また求職者にとって採用情報がどこに掲載されているか簡単に判断できるということも、採用サイトの必要性に当たります。



求職者が必要としている  
情報量の多さが  
エントリーや応募に繋がる

### 2. 企業の存在を認知してもらえる

BtoB企業は特に求職サイトや採用サイトを通じて企業の存在を知ってもらうことがあります。その際に、エージェントが運用する求職サイトに記載してもらえる情報は限られています。一方自社が運用する採用サイトであれば、可能な限り知ってほしい情報を掲載できます。こうしたことから、企業の存在を認知してもらえる採用サイトは重要です。

### 3. 企業の信頼性を確立できる

求職者に応募してもらうためには、信頼を得ることが重要です。採用サイトに採用情報をしっかり記載することによって、求職者に安心感を持ってもらうことができます。採用サイトが存在せず、エージェントを通してのみ応募できる企業も存在しますが、公開されていない情報を信頼するのは難しいというのが本音でしょう。採用サイトは、信頼できる企業であることをアピールできるツールでもあるのです。

## パフォーマンスの高い採用サイトを制作することで得られるメリット！

エントリー獲得率の向上。

企業理解度・  
マッチング精度の向上。

社員のモチベーションと  
定着率向上。

採用コストの削減。

会社の信用度向上。

優秀な人材が集まりやすくなる。

他社との差別化。

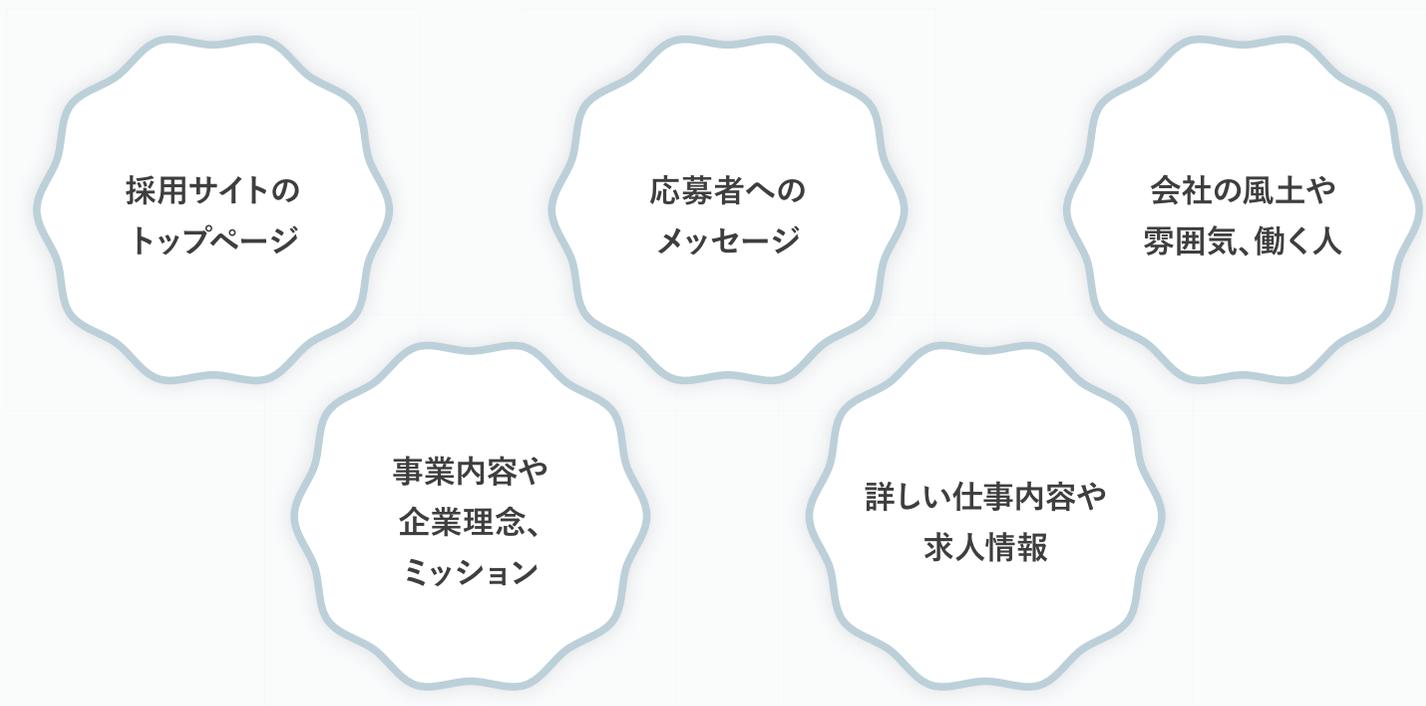
ミスマッチの軽減。

自社サイトを作成することで、求人サイトに登録しなくても求職者にエントリーしてもらう形を創ることができるため、母集団形成ができれば後の採用コスト削減に繋がります。

## パフォーマンスの高い採用サイトに必要な5つのコンテンツ

実際に採用サイトを作成するには、どのようなコンテンツが必要なのでしょうか。

採用サイトに必要なコンテンツは以下のように5つあります。



これらのコンテンツを取り入れることによって、企業が伝えたい内容だけでなく、応募者目線の情報を意識したコンテンツを作成ができます。とくに、採用サイトのトップページは、求職者にとってファーストコンタクトになることもあるエリアです。そのため、企業のイメージや求職者に伝えたいメッセージを掲載することが重要です。

**コーポレートサイトには載せきれない情報を整理した採用特化型のサイトが必要です！**

## 求人募集を見つけてもらうための効果的な方法とは

ほとんどの求職者がインターネットで企業情報を検索する昨今、魅力的な採用サイトが作れないならば、魅力のある人材を獲得するのは難しいかもしれません。

ただでさえ応募する人が減っているのに、自社にマッチする人材にアプローチできなければ、書類選考から面接を経て人を採用するまでにコストがかかるばかりで効果的ではありません。

無料求人媒体（indeedやengageなど）や就職活動支援サイトの利用、自社SNSの活用、自社サイト、自社採用サイトや、時にはWeb広告の活用なども考える必要があります。



一つだけではなくそれぞれをうまく組み合わせて運用することが重要です。

## 採用に関して、こんな問題が起きていませんか？



自社サイトの更新が  
全く行われていない。



自社サイトに職種についてや  
求人情報が掲載されていない・  
1ページしかない。



スマートフォンに対応していない。



就職活動支援サイトを利用していない。



求人広告を出していない。

一つでも当てはまるものがあれば、採用サイトの制作をご検討ください！

# 採用サイト制作費用について

## 制作費用のご紹介

\最も選ばれてます/

	ライトプラン	スタンダードプラン	WordPressプラン
制作費用一式	350,000円	500,000円	750,000円
サーバー初期費用	初期費用無料		
サーバー費用 <small>(初年度一括)</small>	40,000円/年間一括支払い <small>(月額の場合は4,000円/月)</small>		
SSL証明書	初年度無料 次年度以降年間5,500円～		
独自ドメイン	初年度無料 年度以降年間3,000円+維持管理調整費～		
サイト構成	3ページ	6ページ	10ページ <small>(投稿一覧、投稿詳細)</small>
スマートフォン対応	○	○	○
お問い合わせフォーム	○	○	○
WordPress構築	—	—	○ <small>(Information更新可能)</small>
想定制作期間	制作内容により応相談 <small>(目安は1ヶ月～2ヶ月程度)</small>		

※表示の価格は仕切り価格となります。

※費用の表示価格は税抜です。

## オプション料金

\最も選ばれてます/

	ライトプラン	スタンダードプラン	WordPressプラン
メールアカウント	ナシ ※必要な場合はご相談下さい		
写真素材購入	都度見積もり		
WordPressレクチャー	—	—	10,000円/1時間
画像切り替わりスライダー	3枚迄対応可		
個人情報保護方針ページ追加 (お問い合わせフォーム設置の場合は必須)	10,000円/1ページ		

※表示の価格は仕切り価格となります。

※費用の表示価格は税抜です。

## 他社との差別化を図りつつ優秀な人材を確保するために

ほとんどの求職者がインターネットで企業情報を検索する昨今、魅力的な採用サイトが作れないのであれば、魅力のある人材を獲得するのは難しいかもしれません。

採用サイトは「企業の理解度」を深めてもらうことと「企業への期待度」を上げることが役割なのです。

企業独自の「採用サイト」は、企業と求職者をつなぐ重要な役割を果たしています。

企業は採用サイトを通じて、優秀な人材を採用することができ、求職者は自分に合った職場を見つけることができます。

求職者の情報収集として欠かせなくなった「採用サイト」の制作にあたって、興味や関心、お困り事などありましたらぜひお気軽にお問い合わせください。

アイデアシーディーお問合せフォーム

<https://www.ideacd.co.jp/contact>

真摯に向き合い、共に悩み、考えぬく。  
“わくわくした未来“へと一歩ずつストーリーを描く、  
私たちはお客様のWebソリューションパートナーです。

社名	株式会社アイデアシーディー
URL	<a href="https://www.ideacd.co.jp">https://www.ideacd.co.jp</a>
所在地	本社 〒064-0914 北海道札幌市中央区南14条西6-5-1 KCメープルコート 3F 東京営業所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目10番8号渋谷道玄坂東急ビル2F-C
設立日	2009年3月12日
資本金	5,000千円
役員	代表取締役 高村 智也 常務取締役 結城 卓也
資格	電気通信事業者 J-21-477
取引銀行	北洋銀行 三菱UFJ銀行
所属団体	日本情報振興協同組合 札幌商工会議所



